

# あふれる地元愛！浜手地域を美しく！



浜手地域の環境保全活動に取り組む浜手ボランティア 30 さん。自身が子どもの頃に水遊びをしたように、子どもたちが遊べるきれいな環境を取り戻したいとの思いで団体を立ち上げ、活動に取り組む代表の大篠さんに話を伺いました。

浜手ボランティア 30 の皆さん

## ■ どんな活動をされていますか？

神戸製鋼所加古川製鉄所の北側を東西に流れる通称「30メートル水路」と、その近くの通称「ホタル水路」をメインに、浜手の水辺環境の保全を行っています。具体的には除草や清掃、ハマボウという植物の植栽などを行っています。また浜手の自然を地元の人に楽しんでもらおうと、年1回 10 日間程度の期間でホタル観賞会を開催したり、神鋼フェスティバルで小魚すくいの出店などを行ったりしています。

## ■ 活動を始めたきっかけは何ですか？

この活動は元々、地域で取り組んでいたのですが、高齢化等による人手不足から活動を継続することが困難になりました。私自身、地域団体の副会長を務めていたのですが、「自分たちの住む地域は自分たちで良くしたい。」「昔のようなきれいな水路にしたい。」という思いがあったので、仲間を募り、活動に賛同してくれたメンバーと団体を立ち上げました。



ホタル水路に並べたぐり石の場所を入れ替えます。

## ■ 活動の自慢できる場所は何ですか？

自分たちの住む地域を自分たちで良くしているところです。どうすれば水辺環境が良くなるかを考え、泥上げなどの清掃だけでなく、30メートル水路にマングローブ林

で良く成長するハマボウを植栽したり、ホタル水路にホタルが登れるようにぐり石を敷いたりしています。活動を続けた結果、水辺環境を改善することができたことも自慢できる部分です。6月にはホタル水路でホタルが飛び交い、また植栽しているハマボウも育ち、夏に黄色い綺麗な花を咲かせています。その他にも、魚や昆虫などたくさんの生き物が見られるようになりました。

### ■ どんなときにやりがいを感じますか？



30 メートル水路のそばにある遊歩道の草刈りをします。

やりがいを感じる時は、ホタル鑑賞会で子どもたちがホタルを見て喜ぶ姿や、小魚すくいを楽しそうにする姿を見たときです。ホタル観賞会はたくさんの方に来ていただけるようになり、神戸市など阪神地域からも参加されています。また、ホタル水路周辺の遊歩道をウォーキングする人、昆虫採集や自然観察をする家族などが増え、そのような人を見ると自分たちの活動により、水辺環境が改善しているのだなと実感します。

### ■ 今後の活動の意気込みや目標は何ですか？

将来、子どもたちが水遊びできるような環境にしたいと思っていて、体が動く限りは活動を続けていきたいです。また活動を通じて、地域住民で周辺環境を守り育てる意識を定着させていきたいと思います。

### ■ 活動を始めるための一歩を踏み出すためには？ 読者へのメッセージをお願いします！

私たちは地元の住民が中心となって、浜手地域をより良くしようと活動しています。あなたも一緒に、自分たちの住む地域の環境を守るために活動しませんか。浜手地域に住んでおられない方も大歓迎です。まずは一度、この素晴らしい自然を見に来てください！

### ■ 団体の連絡先

担 当：大篠 昭雄

電 話：090-9117-0750

ぐり石を両側に並べることで、土がたまり様々な生物が生息できるようになったホタル水路。

